



益城町復興大使

益城町復興大使に新たな一員

8月28日、役場仮設庁舎応接室で第2回目となる益城町復興大使の任命式が開催されました。

今回任命されたのは、本町出身のプロゴルファー・永野竜太郎さん。永野さんは、子どものころ、祖父孝之さんたかゆきが経営する牧場（田原地区）の片隅につくられた練習場（当時使用していたネットなどは、2013年に田原地区の「津森みんなの広場」に寄贈されています）で練習を始め、その後、中学・高校で実力を発揮、現在はプロゴルファーとして熊本を拠点に活躍中です。

任命式で西村町長は、「永野様には、飯野小学校のスナッグゴルフ体験会などで、子どもたちに直接、元気と笑顔を届けていただきました。震災からおおよそ1年半となり、熊本地震に対する注目が大

きく薄れてきています。永野様は、日本プロゴルフツアーで活躍し、ツアーを引っ張っていく存在として期待される逸材であります。ぜひ、さまざまな場面で町の復興状況などの発信にご協力をいただきたい」と述べました。

永野さんは、「自分にできることは、ツアーに出て、益城町を全国ネットでアピールすること。SNSや、ツアーなどでも活躍し、しっかりPRできるように、これからも頑張っていきたい」と意気込み十分に語りました。



永野 竜太郎
NAGANO RYUTARO

益城町出身のプロゴルファー。1988年5月6日生まれの29歳。ゴルフは10歳から始め、津森小学校から木山中学校へと進む。卒業後は、茨城県の水城高校、東北福祉大学へと進学。

中学生の時、熊本空港CCのクラブ選手権で優勝。その後も、全国高等学校ゴルフ選手権で優勝するなど頭角を現し、2008年にプロに転向。国内外でのツアーで順調に成績を伸ばし、9月4日現在、国内ツアー賞金ランキング39位。さらなる活躍が期待される。震災後、故郷を訪れ、子どもたちにスナッグゴルフの寄贈などを行っている。